

作家の一層の連携

吉田 種夫

校長先生

本年度は新教育課程の実施三年目を迎えました。確かに学力と豊かな心の教育の充実の成果が、問われる時期を迎えていました。学校が変わらなくては児童が変わりません。おはようタイムやチャレンジタイムなど新しい学習の場を設け、自主性や創造性さらに問題解決能力の育成などに留意しています。また、指導方法の工夫としてTT授業（チームディーチング）など、一人一人の能力を伸ばすようきめ細かな授業にも配慮して

RCの精神を大切にし、意欲的に活動できるよう働きかけます。更に、家庭・地域の皆様の絶大の支援を頂きながらより大きく育てたいと考えています。そこで、特に次の三点に配慮していますのでご協力ください。

本が好きな子
お手伝いの出来る子
宿題などができる子

「ご挨拶

有村和人

ここにちは。今年度、会長を皆様のご協力のもと力不足ながらお引受けし、がんばります。よろしくお願ひします。

さて、PTA活動について、私なりの思いをお伝えします。まず、保護者が子ども們の学校教育に関わる活動を行ったいと考えています。

そして、これから時代、次世代を担う子どもたちに求められる資質は、問題解決能力であり、私たち保護者が、子どもの見本となるべきものであると思います。

そこで、今年度の活動テーマに『親の学ぶ姿を見て、子は育つ』を掲げ、サブテーマを【どうせやるなら楽しもうよPTA活動】としました。宮重大根を産する当地と桜島大根が名産である私の故郷では、大根の見た目と同様に言葉の違いで戸惑います。しかし、生活教育のひとつが食育であり、地産地消との教えもあるように皆様と沢山お話することでPTA活動がより楽しくなると考えます。

皆様のPTA活動へのご理解とご支援をお願いします。

PTA会長

「ご挨拶

有村和人

ここにちは。今年度、会長を皆様のご協力のもと力不足ながらお引受けし、がんばります。よろしくお願ひします。

さて、PTA活動について、私なりの思いをお伝えします。

まず、保護者が子ども們の学校教育に関わる活動を行ったいと考えています。

そして、これから時代、

次世代を担う子どもたちに求

められる資質は、問題解決能

力であり、私たち保護者が、

子どもの見本となるべきもの

であると思います。